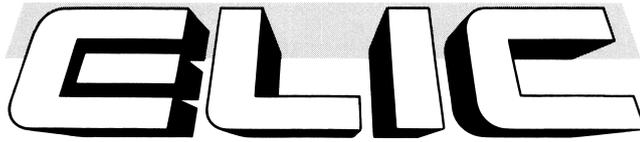


電機労働者懇談会

Electric Labor and Industry Correspondence



2025年6月10日

No 450

1部100円

発行者：ELIC編集委員会谷口利男
142-0043 東京都品川区二葉2-20-8
電話(03)6421-5323 染野ビル2F
郵便振替00130-3-358078ELIC編集委員会

電機各社の25年3月期決算を分析

【電機各社の通期業績】

2025年3月期決算

単位億円

企業名	売上高		営業利益			税引前利益		当期利益	
	今期	前年比	今期	前年比	利益率	今期	前年比	今期	前年比
日立	97,834	0.6%	9,716	28.6%	9.9%	9,627	16.6%	6,157	4.4%
東芝	35,139	6.9%	1,985	397.5%	5.6%	3,783	-%	2,790	-%
NEC	34,234	△1.6%	2,565	36.4%	7.5%	2,398	29.6%	1,752	17.2%
富士通	35,502	2.1%	2,651	77.6%	7.5%	2,734	65.1%	2,198	△13.6%
三菱	55,217	5.0%	3,919	19.3%	7.1%	4,373	19.5%	3,241	13.8%
パナソニック	84,582	△0.4%	4,265	18.1%	5.0%	4,863	14.4%	3,662	△17.5%
シャープ	21,601	△7.0%	273	-%	1.3%	177	-%	361	-%
富士電機	11,234	1.8%	1,176	10.8%	10.5%	1,188	10.2%	922	22.3%
沖電気	4,525	7.3%	186	△0.5%	4.1%	168	△8.2%	125	△51.2%
ルネサス	13,485	△8.2%	2,230	△42.9%	16.5%	2,638	△37.5%	2,191	△35.0%
安川	5,377	△6.6%	502	△24.2%	9.3%	785	13.6%	570	12.4%

(注) ルネサスは12月決算数値(24.1-24.12)

(はじめに)

電機各社の25年3月期決算では、売上高が昨年比で減少した「NEC・パナソニック・シャープ・ルネサス・安川」で、営業利益率減少では「沖電気・ルネサス・安川」となり、当期利益でも減少が「富士通・パナソニック・沖電気・ルネサス」となっています。

①増収・増益、利益率9.9%に(日立)

売上高は前期比微増でしたが、営業利益は前期比28.6%増、営業利益率は9.9%となりました。

セグメント別では、DSS部門で国内IT市場や、DX/モダナイゼーションでの好調が続いています。GEM部門では、再生エネルギー関連や送電網設備、鉄道事業などが牽引しています。特に、海外部門では前期比売上高32%増となっています。その結果、連結での全体の売上高の61

%が海外となっています。

株主還元として、次年度3000億円の自己株式取得を予定しています。

②2018年度以降で過去最高益更新(東芝)

売上高6.9%増、営業利益5倍、当期純利益も2790億円とすべてが過去最高益となりました。HDDの他、発電システム、送配電、鉄道・産業システムが好調に推移しました。ビルリノベーションも大きく改善しました。(2ページに続きます)

今月号の紙面

- ①電機大手の3月期決算を分析(1)
- ②電機大手の3月期決算を分析(2)
- ③全労連・東京地評争議支援総行動
- ④沖電気の25春闘の結果を分析
- ⑤東京電機懇「第36回総会」開催
- ⑥ラプラス「スウリオン」葉田さん
- ⑦電機情報ユニオン、青年コーナー
- ⑧「株主総会」「リストラ反撃集会」からむすの原稿を。集積回路